

# イベントのご案内

2018年  
6月号  
Vol. 59

# 通信

6/9(土)

朝11時～



## 寄せ植え講座!

南星台ラフィネ店の細包先生に寄せ植えアレンジを教えてください!

手のかからない  
多肉植物の寄せ植え!  
今、流行ってる!



要予約!  
詳しくは別紙  
「ちょっこり通信」  
をご覧ください。

おひとり  
1,500円

6/22(金)

日帰り

定員 30名様!

## バスツアー

- 梅田グランフロント
- Suntry www.w ランチ
- 門真 Panasonic Museum

落ち着いた大人の  
ランチタイム♪

ナショナル坊やが  
待っています!

おひとり  
1,500円

要予約!  
詳しくは別紙  
ちらしを  
ご覧ください。

レトロ家電!  
懐かしい時代に  
タイムスリップ!

クールでオシャレ!  
グランフロントの  
リビングショールーム



7/13-14(金土)

朝10時～夕方4時

## 家電フェア

さくら店舗にて

省エネのやり方おしえます!

その場で自宅の光熱費を  
算出し、シミュレーションできます。  
2日間限りの開催。相談無料です。



相談無料

後日また別便でご案内を  
お届けしますので楽しみ  
にしてくださいね!

只今企画中!

7/14(土)

朝10時～



## ハンギング編みに挑戦!

先着 5名様

プランターや花瓶の  
麻ひもを結んで作ります。  
何にでも応用できて  
初めてでも簡単な結び方!



要予約!  
詳しくは別紙  
「ちょっこり通信」  
をご覧ください。

おひとり  
500円

7/24(火)

朝10時～夕方4時

## 聞こえの相談会

さくら店舗にて

第4回 自宅訪問もできます

早口だと聞き取りづらい...  
などちょっと気になったら  
まずはお耳の健康診断!



要予約!  
詳しくは別紙  
ちらしを  
ご覧ください。

これまでにも土地の売買や財産関係に絡む相談のお願いの相談をお受けしていましたが、この免許取得をきっかけに、さらに自信をもってお受けできる体制になりました。おひとりおひとりの人生に携わる、大切な部分のお話を聞かせていただくことになり、厚い信頼関係あってこそと改めて思います。



代表の吉村「相続診断士」の免許取得!

### お知らせ

■編集後記■  
鮮やかな新緑がまぶしい季節になりました。今春より新メンバーが増えて、事務所も活気ついています。一階のデスクがめいっはいになったので、実は数名が二階に引っ越しました!(もれなく私もです)  
二階の窓から見える妙見桜並木。今年の満開の桜はおかげ様で堪能できました。(あとはお団子あったら最高でしたが...)  
最近はお団子開けると、うぐいすの鳴き声が間近で聞こえ、癒されながら仕事をしています。どうでもいい話ですが、一階の平均年齢は何と35歳を切ります!若っ!  
二階はというと、何と50歳くらいです。まるで職員室とか言われています。(苦笑)  
ご来店いただいた時にでも事務所をちらっと覗いてみてください。

(広報/後藤)

# SWITCH ON!

紫陽花が見頃を迎える時期となりました。いつもありがとうございます。前回お知らせしていた、お客様感謝祭「さくら祭り」では、200名余りのお客様に来て頂き、大盛況に終わりました。クイズ大会あり、さくらバンドあり、二人羽織あり、最後は私と坂東とのコントまで披露させて頂きました。一部お見苦しい点もあったかと思いますが(笑)、最後まで長時間お付き合い頂き、ありがとうございました。まずは御礼申し上げます。※自己採点は、この歳で頑張れたので80点ぐらいです。-20点は、途中で笑いが絶えて不安になったことでした(^\_^)



さて、さくらは4月から新しい期初。定例の「方針発表会」を星の里いわふねにて行いました。年度始めの決起会でもあり、スタッフを称える表彰式も行われます。仲間を支えてくれた「サポートスタッフ賞」、お客様に最も満足をご提供できた「顧客満足賞」、そして最優秀スタッフ賞が発表されます。また、自分たちの『役割』は?といったテーマについて、考える講義、ワーク等も行いました。

発表会の最後は懇親会で、もちろんお笑いもありますが、さくらは、「やるときはやる」のスタンスでいつも真剣。仕事も、お祭りも、遊びも、本気です!今年は、新メンバーも増員し、日々新しいサービスを提供し、問題を改善するために、部門を超えたスタッフ同士が連携しあっています。変わっていく時代により良いサービスが提供できるよう、新メンバー含めて気を引き締めていきます。スタッフ一同今後共よろしくお願ひ致します。

さくら代表 吉村 健二

## 困ったなおった相談 さくらCafeで毎週日曜日開催中!

朝10時から夕方6時まで、住宅アドバイザーが直接ご相談をお受けしすぐに対応いたします!



〒576-0016 大阪府交野市星田2丁目25-1  
TEL 072-891-4501 FAX 072-892-1671

さくらリフォーム 検索



妙見桜並木通り





# なくなったらあかんもんもある。時代変わっても。

・・・吉村会長に聞いた創業当時の懐かしいお話を連載しています。  
会長の本棚のアルバムから〇〇年前のスナップ写真、見つけました！・・・広報 後藤



吉村力 会長

—創業当時の40年前、この辺は田んぼや畑だらけやったとお聞きしましたが、もう少しその頃のお話を教えてください。

吉村会長（以下会長）：僕らが商売始めた頃は、藤が尾の団地はすでにできてたけれど、南星台や妙見東に家が建ち始め、みんなが移り住んでる最中やった。藤が尾の団地は、交通が少し不便なせいか、入居者もまだ少なかったと思う。

あら かわいい〜♪  
これに積んで配達してたんですね。  
「セイビ」の店名が入ってます！



## 夜な夜な小走りでポストに配ったあの頃の「お店誌」

会長：しばらくしてテラスハウスが建ち始めた頃、この周辺にも一戸建の家が建ち始めた。そしたら、競合店もいっぱい出来てきた。ここはホンマに激戦地区やったよ。メーカーから出る季刊特選品カタログをお客さんに配るんやけど、我々が『お店誌』と呼んでるカタログ冊子。それをどこの店がお客さん宅に一番お届けするか？で、お客さんの注文が決まってしまう！そやから閉店後にスタッフ総出で1000件以上のお得意さんのお家をまわって、夜中に、そりゃ〜必死で、半分走りながら、一軒一軒ポスティングしてた！  
どこのお店も一緒と思うけど、お客さんの取り合いやった。そういう時代やったね。

1996年の日付が入ったお二人を見つけた！美男美女カップル！



ちょうどこの頃、店舗だけでなく倉庫も充実して、自社職人さんも増え、リフォームの看板が上がっています。



—その頃はどんな想いや考えで商いをしてはりましたか？

会長：よそのお店と違うのは、待ってるだけの楽な商売のやり方はうちはしてない。汗をかいてお声掛けする営業はしんどいけどゼロにはならないと、一生懸命やったね。最初はうちら夫婦だけやったから、ひとりで洗濯機とかを納めにいったら、お客さんから「兄ちゃん！手伝うたろか？」ってよく声をかけてもろたけど、僕は素直に甘えられへんかった。頭の中では「買ってもらって、最後まできちっと納めるとこまで」が、いただいけるお代金やという考えやったから、手伝ってもらうのに関してはすごい抵抗があった。 ↗

当時、交野では32件の電器屋さんがあったけど、この近辺の街の電器屋さんはほとんどなくなって、今はもう半分以下に減ったんとちがうかなあ。  
—リフォーム業へのきっかけはどんな感じだったんですか？

会長：開店して数ヶ月でスタッフを増やして、店舗が拡張した頃には5人になってた。その後、技術を持ったスタッフも入って、お得意さんからのちょっとしたお困り事にも対応できるようになっていったんよ。電気はもちろん設備や水回りの修繕もやっていって今がある。 次号へつづく

## スタッフ山北の ちょっとええ話

僕は入社して丸一年が経ち、先輩や職人さんに教えてもらうだけでなく、お客さまにもご指導いただき、おかげ様で最近少しは営業チームに貢献できるようになって来ました！  
2カ月ほど前に僕が担当させてもらった現場、交野市内におひとりでお住いのS様邸のお話です。  
さくらのお得意さんで、ご高齢ではありますが、とても素敵なS様（奥さまです）からお電話いただきました。  
「雨樋からの水漏れ修理と廃棄したいゴミの処理をお願いしたい」ということで早速お宅へ伺いました。雨樋は見てみるとパイプが外れてただけだったので僕でも簡単に付け直して、すぐになりました。そして廃棄したい物・・・それは物干し台と小さな温室棚でした。  
S様「この温室はね、亡くなった主人の手作りなんだけどね、よう捨てんで置いてたの。でもやっぱり処分しようと思って。」 ↗

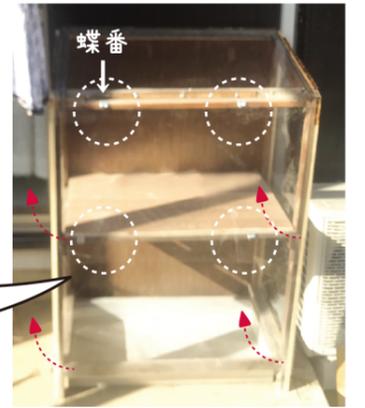


アドバイザー  
山北 健夫

S様「実は一年半ほど前にね、さくらさんと波板の張替え工事してもらって。その時よう言えなかったんだけど、その波板も実は主人の手作りだったのね。でも工事の担当の人が「あっ！」という間に見事に瞬間にバラバラに壊してるのを目の当たりにした時すごく寂しい想いがして残念だったのよ。」  
お話しいろいろお聞きして  
山北「ほんまにこの温室、捨ててもいいんですか？ホンマは迷われてるんと違いますか？」  
・・・これやったら、僕にもDIYできるかもしれん！誰かにお願いは出来ないし僕がやらな！・・・と心中そう思ったらもう「直るかどうかはやってみないとわかりませんが、今この場で捨てるのはちょっと待って、一旦僕にあずかせてください」と言うてしまいました！そしてその足でホームセンターに走り、ちょっとだけ頑張ったんです。^^



ご主人が残してくれた思い出の棚は残念ながら上は割れていて中棚が抜け、全体のフィルムカバーも破けていました。。。  
骨組みを先ず直してから、中棚はしっかりしたベニヤ板に。カバーはすべてアクリル板に替え上下それぞれが開くように蝶番を取り付けました！



上も下もちゃんと開閉できます！

### 目に涙浮かべて喜んで下さったS様

僕も直せてホッとして、また使ってもらえるという正直な嬉しい気持ちと、お客さんと心が通じ合えたというか、ご主人さんへの想いを大事にするお手伝いがちょっと出来たというか・・・こんなに喜んでもらえるとは思わなかったの、とても良い経験をさせていただき、S様こちらこそありがとうございます！吉村会長がいつもおっしゃっている「コミュニケーション大事！」僕らも引き継いでいきます！山北 健夫

### こんな看板 GW中にできてました！

奈良方面から交野へ向かう168号線の私市あたりの道路看板です。  
道路の右側！  
めっちゃ！目立ってます〜^^;

